

高次脳機能障害のOT評価 | 5分フロー記録シート v2

前提条件 → 主な仮説 → 作業工程 → 条件差 → 同条件再評価 の順で、初回観察と再評価条件を1枚に整理します。

対象者:

評価日:

年

月

日

評価者:

1. 前提条件 | まず「認知機能以外の影響」を確認

項目	チェック	確認すること	所見・条件	短文メモ
覚醒・変動	☐ 良好 ☐ 眠気 ☐ 変動	覚醒水準・日内変動		
せん妄	☐ なし ☐ 疑い	急な変化・注意の揺れ		
疲労	☐ 少 ☐ 中 ☐ 大	課題前後・時間経過		
指示理解	☐ 良好 ☐ 要確認	失語・理解・聴力の影響		
視覚・感覚	☐ 要確認 ☐ 目立たず	視力・視野・眼球運動・感覚		
姿勢・運動	☐ 安定 ☐ 影響あり	座位耐久・運動機能		

2. 主な仮説 | 確定ではなく「次に確かめる順番」を置く

仮説	チェック	最初に目立つズレ	作業での見え方	短文メモ
USN	☐ 疑い	一側への探索・反応の偏り	食事・整容・移動で一側見落とし	
注意	☐ 疑い	持続しない／刺激にそれる	会話・二重課題で抜け増	
遂行	☐ 疑い	開始・段取り・切替・確認が崩れる	複数工程で破綻	
仮説の記録		例：注意優位／USN併存疑い		

3. 作業工程 | 「どこで崩れたか」を工程で残す

確認した作業:

☐ 食事 ☐ 整容 ☐ 更衣 ☐ 移動 ☐ トイレ ☐ その他:

工程	チェック	見る点	支援・反応	短文メモ
探索	☐ 問題 ☐ 目立たず	必要な対象を探せるか		
開始	☐ 問題 ☐ 目立たず	自発的に開始できるか		
段取り	☐ 問題 ☐ 目立たず	順序保持・工程飛ばし		
切替	☐ 問題 ☐ 目立たず	次工程へ移れるか		
確認	☐ 問題 ☐ 目立たず	誤りへの気づき・修正		

4. 条件差 | 何を変えると悪化・改善するか

条件	悪化	改善	変化なし	短文メモ
刺激量・雑音	☐	☐	☐	
二重課題・会話	☐	☐	☐	
時間帯・疲労	☐	☐	☐	
物品配置・見え方	☐	☐	☐	
声かけ・ヒント	☐	☐	☐	

5. 同条件再評価 | 比較できる条件を残す

再評価条件	記録	再評価条件	記録	比較・次の一手
日時	年 月 日 時	環境	☐ 静 ☐ 病棟 ☐ その他	
課題・作業		刺激量	☐ 少 ☐ 中 ☐ 多	
声かけ	☐ なし ☐ あり	支援量	☐ 見守り ☐ ヒント ☐ 1段階指示	
前回との比較	☐ 改善 ☐ 不変 ☐ 悪化	深掘り先	☐ USN ☐ 注意 ☐ 遂行 ☐ その他	

共有・安全上の注意／次に確認すること

※本シートは標準化検査や診断基準の代替ではありません。初回観察で仮説と深掘り先を整理し、同条件で再評価するための記録補助です。